

おおそね 八潮立大曽根小学校

夢★授業

～小須田選手に聞く、夢や目標を持つこと～



全学年

特色

- 夢を持ち、目標に向かって努力している方の話を聞くことを通して、自己を見つめ、これからの自分自身の生活に活かそうとする態度を養う。（キャリア教育の観点から）

児童の感想

- 「障がい者」という壁を越えて武器にするということはずごく勇気が必要だし、小須田選手は心も強いのだと感じた。
- 「できなかったときに言い訳を考える」のではなく、「なぜ、うまくいかないのか理由を考える」という言葉が心に残りました。
- どうしようもないと思うことも、まずは挑戦して、そこからはじめようと思いました。
- くじけず、前向きなところ、素敵な心と考えに感動しました。

成果

- 児童は、夢を持つことの大切さや、それに向かって努力し続けることの大切さを、講演を通して学ぶことができた。
- 児童は、小須田選手の生き方から、何事も前向きにとらえることの大切さを感じ取ることができた。
- 児童は義足体験を通して、義足に対する理解を深めるとともに、障がいを持つ人に対する考え方の変容が見られた。